

平成27年度 県高等学校弓道新人大会（兼）第34回全国高校弓道選抜大会県予選会 要項

- 1 主催 群馬県教育委員会、群馬県高等学校体育連盟、群馬県弓道連盟
 2 主管 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
 3 日時 男子：平成27年10月24日（土）8:20～8:40 受付（選手・顧問）8:40顧問会議 9:00開会式
 女子：平成27年10月25日（日）8:20～8:40 受付（選手・顧問）8:40顧問会議 9:00開会式
 ＊係職員・当番校は8時に集合し準備に当たること。
 4 会場 ぐんま武道館弓道場（遠） 前橋市関根町800
 5 種目 団体戦：男女とも各校2チーム以内（各チーム正選手3、補欠1）
 個人戦：補欠による。団体戦出場者は予選の成績をこれにあてる。
 6 競技方法 3人立 立射 4射場 近的震的
 団体戦 予選 : 1チーム24射（各自8射）を行い、上位16チームを通過とする。
 決勝 : 1チーム24射（各自8射）を行い、予選の成績と合計し順位を決める。
 個人戦 予選1回戦：各自4射を行い、2中以上を通過とする
 予選2回戦：各自4射を行い、予選1回戦との合計の中で順位を決定する。

試合順序

- ①団体予選1回戦、個人予選1回戦（補欠）
- ②団体予選2回戦、個人予選1回戦を通過した個人による予選2回戦
- ③団体決勝進出16チームが決定しない場合の競射
- ④個人の順位決定
- ⑤団体決勝1回戦
- ⑥団体決勝2回戦
- ⑦団体の順位決定

- * 出場権のかかる順位決定は射詰めとし、それ以外は遠近。（6名以上の遠近は2つのを使うこともある）
- * 個人戦の競射5射目からは8寸的を使用する。
- * 選手は1年生と2年生とし、3年生には出場資格はない。
- * この大会への申し込み時点において団体が既定の人数（3人立ちは2人以上）を満たさない場合は、上位大会への団体代表権は認められない。

- ・ 3人立・立射・団体に限り時間制限をおこなう。
 （5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時発射は失格）
- ・ 進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。
 （個人戦は最後の射手が足踏みを閉じたら号令をかける。）
- ・ 弦切れの場合、介添えが弓を張る（申し出があった場合は進行が張る）
- ・ 試合を中断する場合、「次の打起しを待て」と号令をかける。
 （取懸けを始めている選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする）

- 7 代表権 団体戦に於ける優勝チームおよび個人戦に於ける1位、2位には
 平成27年12月24～26日に宇都宮市で開催される選抜大会の代表権が与えられる。
 ＊昨年度団体優勝校の市前橋（男子）・育英（女子）は梅山杯の返還をする。
- 8 表彰 団体1位 梅山杯（持回り）、楯、賞状（前年度優勝校には、レプリカ贈呈）
 団体2位～3位まで楯、賞状
 団体4位は賞状
 個人1位～5位までトロフィー、賞状
- 9 参加料 1校1,500円（当日受付に払込むこと）
- 10 参加申込 申込ファイルに入力の上、10月15日（木）16:00（期限厳守）必着で下記宛メールする。
 申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
 ＊プロ編成は10月20日（火）13:30より前橋西高校で本部役員・地区常任理事により実施する。
- 11 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを所定の位置に付けること。
 ②引率顧問不在の場合は選手の参加は認めない。
 ③選手の交代は2回（予選・決勝を含む）認める。第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より届け出ること。
 ④顧問の昼食については、当日受付で各自申し込む。
 ⑤会場での飲食等でたごみは必ず持ち帰ること。
 ⑥弓具には記名しておくことが望ましい。（忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく）
 ⑦服装-弓道着（白）、袴、白足袋（ゴム底使用禁止）-制服または学校指定体操着、白靴下
 ⑧貴重品の管理は各自で行うこと。
 ⑨第3控え後の通路での応援や選手への指導は禁止する。観客席では私語は慎むこと。
 ⑩大会当番は準備・仕事・片付けについて責任を持って遂行すること。
 ⑪追い越し発射は追い越した矢を無効とする。

備考「取懸け」とは…（甲矢は取矢終了後）腰から手が離れた時点から取懸けが始まったとみなされる。
 「打起し」とは…膝から弓が離れた時点から打起しが始まったとみなされる。